

天水中学校区学校再編 基本方針

玉名市教育委員会では、「玉名市学校規模・配置適正化基本計画」に基づき学校再編に取り組み、その中で、令和2年4月に小天小学校と小天東小学校が統合し、また、玉水小学校と小天小学校については、令和元年度から地域・保護者・学校の代表から成る『新しい学校づくり委員会』で協議を行い、令和4年3月に全9回の協議が終了しました。そして、その協議において、「これからの教育と子供たちの未来を考えた時、子供たちがたくましく生き抜く力を身につけるためには、多様な考えに触れて切磋琢磨できる環境を整える必要がある」というまとめがなされました。

その後、令和4年7月に、玉水小学校と小天小学校の児童の保護者及び旧天水町の未就学児の保護者を対象に、教育委員会の案を示したうえで「天水中学校区の小学校再編に関する保護者アンケート」を実施しました。そして、「賛成」「どちらかと言えば賛成」70.3%、「どちらかと言えば反対」「反対」16.8%、「どちらでもない」10.8%という結果が示されました。

玉名市教育委員会では、上記の内容を基に検討した結果、天水中学校区の学校再編については、『**玉水小学校と小天小学校を統合し、学校は現在の天水中学校の位置とする**』という方向で進めていくこととしました。

1 基本方針

- ・「第2次玉名市学校規模・配置適正化基本計画」に基づき、子供たちが多様な考えに触れて切磋琢磨できる教育環境の創造を目指します。
- ・天水中学校区は、玉水小学校と小天小学校を統合し、1小1中とします。
- ・統合後の小学校は、現在の天水中学校の位置とします。
- ・「施設一体型」での小中一貫した教育を推進していきます。

2 統合の時期

- ・令和9年4月の統合校開校を目指します。※校舎建設には、4～5年を要します。

3 理由

- ・より望ましい学習集団の中で教育活動を行うことができる。
- ・子供たちに、より多様な考えに触れ、切磋琢磨できる環境を整えることができる。
- ・中学校と併設することにより、小中一貫した教育のより高い効果が期待できる。
- ・天水中学校は、旧天水町のほぼ中心に位置し、玉水小・小天小の児童が通学しやすい。